

[006] 生活体験学習研究表紙奥付等

<http://hdl.handle.net/2324/8995>

出版情報：生活体験学習研究. 6, 2006-03-28. 日本生活体験学習学会
バージョン：
権利関係：



●執筆要項

『生活体験学習研究』年報・学会誌に投稿する論文は、次の要項に従うものとする。

1. 執筆者は、日本生活体験学習学会の会員または依頼されたものであること。
2. 論文原稿は横書きとし、次の点を厳守すること。
 - (1) 本文、図、表、注、引用文献を含めて400字詰め原稿用紙40枚以内とする。ワープロ使用の場合は、A 4判(40字×30行)とする。
 - (2) 図、表は本誌にあわせて字数に換算する。また、注、引用文献は、1字1マス(欧文は2字1マス)とする。
 - (3) 図、表は論文原稿末尾に貼付し、本文中には挿入すべき箇所を指定する。
 - (4) 「拙書」「拙稿」など投稿者名が判明するような表現は避ける(投稿原稿はレフリー制としているため)。
3. 論文は未発表のもので、かつ内容がオリジナルなものであること。ただし、口頭発表及びその配布資料はこの限りでない。
4. 注(引用文献を含む)は文中の該当箇所に、(1)、(2)…と表記し、論文原稿末尾にまとめて記載すること。または本文中に表示する。
5. 引用文献の提示方法は、原則として次の形式に従うこと。
 - (1) 本文中では、次のように表示する。

「しかし、有田(2000)も強調しているように…」
「…という調査結果もある(Chiba, M. 1999, Honda 1990a)。」
「デュルケームによれば『…ではない。』(Durkheim, E. 1925)」
 - (2) 同一著者の同一年の文献については(Honda 1990a, 1999b)のようにa、b、c…を付ける。
 - (3) 引用文献は、邦文、欧文を含めて、最後尾に列挙する。または、本文中に番号を付し、最後の注の後にまとめて記載する。
6. 締切日は6月30日とする。
7. 投稿論文の送付物は以下の通りとする。但し、依頼論文は論文、日本語もしくは英文要旨、キーワードを下の(1)(3)(4)の要領でできればフロッピーとともに各1部送付する。
 - (1) 投稿論文正本(論文題目、名前、所属機関名、連絡先〔郵便番号を含む〕を記載する)1部とできればフロッピー(要旨、英文要旨ともに)
 - (2) 投稿論文コピー(名前、所属機関名、連絡先を記載しない)3部
 - (3) 要旨(400~600字以内、名前、所属機関名、連絡先を記載しない)4部
 - (4) 英文要旨(200words程度でワープロ仕上げ、論文題目、名前、所属機関名、を英文で記載)1部(但し、研究機関に属しない者は日本語でも可とし、編集委員会に一任頂く。)なお、送付物に不備のある場合は受理しない。
8. 原稿は返却しない。
9. 執筆者による校正は初稿までとする。発行の費用に関して必要な場合、執筆者が負担するものとする。抜刷りは執筆者負担とする。
10. 送付物の宛先：〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1
九州大学人間環境学府 生涯学習論研究室内
日本生活体験学習学会事務局
TEL/FAX 092-642-3128
携 帯 090-4343-6482
Eメール nstggedu@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp
11. この執筆要項は2000(平成12)年11月4日の理事会により決定したものである。